

三全総の定住構想にも対応しながら、魅力的な地域社会を建設するために、とりわけ、基礎的な社会資本である水資源開発施設（竜門ダム、川辺川ダム、亀川ダムなど）や基幹的交通施設（九州縦貫自動車道、九州新幹線鉄道、熊本空港、熊本港など）の整備を重点的に推進する

ことになっています。
★地域開発計画調査……………千二百九十八万円
望ましい地域社会のビジョンを作るため、「中九州熊本建設構図作成基本調査」、「熊本市圏の都市機能調査」な



▲国際化と国内定期航空路の充実を図る熊本空港

★九州縦貫自動車道建設促進……………四百七十七万円
現在供用中の区間は、若宮～御船、溝辺～鹿児島北、えびの～高原の約二百キロメートルです。御船～松橋間は五十三年末に、更に松橋～八代間は五十五年中に開通が予定されています。八代～人吉間は去る三月末に路線発表が行われました。
★九州新幹線鉄道建設促進……………四百万円
政府に早期実現を強く要請するとともに、着工の前提となる諸調査の推進を図り、早期着工を促進します。
★熊本空港整備促進……………六千五百五十九万円
滑走路延長（二千五百→三千メートル）工事の早期完成を図るとともに、国内線の充実と国際定期便の導入を促進します。
★熊本港の建設促進……………十一億六百万円
政府予算、重要港湾整備費で、熊本港分として、十億五千万円（直轄事業六億円、補助事業四億五千万円）が見込まれ、工事が施行される予定です。単県予算は、前年度に引続き必要な関連調査事業を行うための経費として五千六百万円を計上しました。

★統計調査……………一億百一十一万円
事業所統計（六月十五日）、住宅統計（十月一日）、漁業センサス（十一月一日）等の調査を行います。
★水資源開発調査……………千五百十五万円
水資源の確保を図るため、需給動向調査、水資源開発基本調査のほか、熊本市周辺及び八代市地区の地下水調査、天草地域の水資源調査等を行います。

★川辺川ダム建設促進……………七百八十万円
球磨川、川辺川流域の洪水防除と農業開発、水力発電の供給により、人吉・球磨地域の総合開発を図ります。
★竜門ダム建設促進……………二百三十五万円
菊池川の治水対策と流域の農業開発、工業用水の確保を図ります。

★高年齢者生産活動センター建設事業……………三千六百万円
山村振興対策の一環として、山村地域における高年齢者に生きがいを与える職場を提供するための事業として矢部町が計画している施設に対し助成します。
★特定地域振興資金貸付……………三億五千万円
本年度は貸付枠を増額するとともに、貸付対象団体を従来の過疎団体、準過疎団体に加え、それ以外の団体であっても辺地にかかる事業については、貸付対象とすることとしました。
★過疎地域工業導入促進対策……………九百六十万円
過疎市町村における人口の流出を防止し、特に中高年齢者の就業機会の増大を図るため過疎地域に立地する企業に対し優遇措置を講じ積極的に工場立地の促進を図ります。

★山村高齢者林業園設置推進事業……………六百六十万円
山村地域等の高齢者が、生きがいをもち働くことができるように、木工民芸品等の生産に必要な施設を整備します。
★山村地域環境整備……………千七百七十七万円
簡易給水施設、農事放送施設（無線）生活改善センターを農山村特別対策事業

本県の過疎地域は、九十八市町村中五十五市町村にも及んでいます。近年人口減少が鈍って来ているとはいえ、いまだに「過疎」から解放されません。

過疎地域の振興を図るには、多額の投資が必要ですが、一般に過疎市町村の財政力は弱く、国の強力なテコ入れが必要です。県も従来から道路、橋りょう、林道等交通網の整備を積極的に行うほか「過疎地域振興調整事業補助」、「テレビ難視聴対策」、「特定地域振興資金の貸付」などの施策を通じて過疎地域の振興に努めています。

★過疎地域振興調整事業補助……………一億千五百万円
過疎市町村が行う事業で、他の事業又は施策を調整することにより、効果が高まる事業に対し助成することとしています。

★テレビ難視聴対策……………千五百三十六万円
過疎市町村において、テレビ放送の受信が困難な地域の解消を図るために、共同受信施設を設置する場合に助成します。
★未点灯解消事業……………三百万円
人里離れた山村で、電灯のない生活をよぎなくされている方々が健康で文化的な生活を営めるように、電気の導入に必要な施設の整備に対し助成します。

★山村振興対策事業……………三億四千八百九十九万円
山村指定地域の産業基盤と交通生活環境の整備などを行い、山村農林業家の所得の増大と福祉の向上を目的とした事業に対し助成します。本年度は、産山村ほか十四市町村で実施します。



▲白水村に建設中のコミュニティセンター

★山村地域環境整備……………千七百七十七万円
簡易給水施設、農事放送施設（無線）生活改善センターを農山村特別対策事業

★山村特別対策緊急補足事業……………七千四十五万円
★特定農山村林業経営近代化……………三千二百万円
★特定農山村農業経営近代化……………千二十万円
★山村地域林業経営近代化……………三千六百七十七万円
★山村地域農業経営近代化……………一億九千七百五十五万円
農道かんがい排水、圃場、老朽ため池等の整備を実施します。
★山村健康増進施設……………千二百万円
住民の健康増進を図るため山村特別対策緊急補足事業で体育広場の照明施設を設置します。
★過疎基幹農道整備……………一億千九十三万円
過疎地域における振興のため基幹農道整備事業を実施します。
★山村地域農業経営近代化……………一億九千七百五十五万円
農道かんがい排水、圃場、老朽ため池等の整備を実施します。
★山村地域林業経営近代化……………三千六百七十七万円
★山村特別対策緊急補足事業……………七千四十五万円